



414  
A 263  
218



平九郎  
多尾中ヨリ書状

卯辰木為植木口せ賊襲来朝霧  
深ク懸尺ヲ取セサルカ名ニ一時激我ト  
ナリタレモ遠ニ追拂ヒタリ木為ロハ午  
辰の時賊兵突入シタレ尺又追拂ヒ  
タリ近リ彼我必死ニテ兎角激我多シ  
本ノノ衆況ニ者活ヨリ報おスヘシト山  
廻り軍ヨリ申来シ候初ハ此書ナリ



